



ものづくりから始まる
東みよし
活性プロジェクト



東みよし町を知る

ものづくりに出会う

東京イベント

日時 2018年12月8日（土）
13:30～16:30（開場13:00）

会場 東京都千代田区神田司町2-6
荒木ビル7階 ハロー貸会議室淡路町

参加費 無料

内容

- ◆ 東みよし町のものづくり経営者によるプレゼンテーション
- ◆ 東みよし町へのSO進出の疑問点を解決！町役場職員の相談窓口
- ◆ 町の資源とセンスに触れる、展示ブース
- ◆ 名刺交換会など

イベント紹介



東みよし町を目で見る

ものづくり事業者と連携にトライ

東みよしイベント

日時 2019年1月18日（金）
～ 2019年1月19日（土）

場所 徳島県東みよし町

参加費 参加費 無料

※懇親会費等実費は各自にご負担いただきます

※都市部事業者には5社まで旅費交通費補助
（最大6万円/社・補助規定あり）

内容

- ◆ 東みよし町の街並み散策
- ◆ ものづくり企業への訪問視察
- ◆ 連携ビジネスマッチング会
- ◆ ビジネス懇親会
- ◆ テレワーク・サテライトオフィス視察など



問い合わせ先

東みよし町産業課（東みよし町役場三好庁舎）

所在地 / 〒771-2595
徳島県三好郡東みよし町屋間3673番地1

TEL / 0883-79-5339

FAX / 0883-79-3235

MAIL / sangyou01@higashimiyoshi.i-tokushima.jp

思いを受け継ぐ × 新しいモノ

東みよし町は、加茂谷川流域に残されている「岩陰遺跡」や足代平坦部の「東原遺跡」など、遥か昔から人の営みが盛んであった歴史が紡がれてきました。

その歴史は今も続いており、春祭りや秋祭りなど昔ながらの伝統行事が地域の人々によって大切に受け継がれています。とりわけ秋に行われる「金丸八幡神社宵宮神事」や東山と足代の「獅子舞」などは有名行事となっています。

また、世界農業遺産に認定された「急傾斜地農法」など日本の原風景を残す観光圏域としても歴史的文化が残る反面、新しいものを生み出す・呼び込む環境も広がっており、地方活性化のために起業家を町をあげて応援する事業や、地域の雇用創出の強化に向けて企業誘致も積極的に行ってきました。

このような、先人の思いを受け継ぎながら、新たな事業を生み出す土壌に根付いた企業、新しい視点をもった移住者・進出企業が交流をしながら新しいビジネスを作り上げつつあります。



宵宮神事



足代の獅子舞

東みよし町の「ものづくり」とは

東みよし町は、徳島自動車道に吉野川ハイウェイオアシスを有し、関西から四国、そして九州に流れる（逆もまたしかり）人・モノ・情報が四国において集まる結節点に位置します。

特に吉野川南岸部では降水量・土壌が杉やヒノキの生育に適しており、その豊かな環境に育まれた豊富な森林資源を活用して、古くから製材・製造業が盛んに行われてきました。

現在でもたくさんの木材を積載したトラックが毎日忙しく西へ東へと走っています。

木材を世界最薄水準まで加工する技術、インパルスシーラーの国内トップメーカー、年間7万足の生産量を誇る桐下駄など、東みよし町が歴史深く培ってきた地場産業からは多くの「ナンバーワン」も生まれています。

また東みよし町の「ものづくり」は製造業にとどまるものではなく、日本でわずか2件しかないハラルの輸出認証を受けた畜産農家さんや長年地域の台所を賑わせてきた食品製造業者さんなど、数多くの事業者さんたちが豊かな自然環境を活かし独自性を追求した広義の「ものづくり」に励んでおられます。

そのような地域の資源や産業の強み等を踏まえ、これからのビジネスニーズや地域課題の解決に沿った新分野の産業を生み出す等、若者が都市部から戻ってきて従事できる（＝したいと思える）仕事の可能性を拡げていくための中長期的な地方創生策を講じていくことが必要と考えます。



地方創生 × ものづくり

～東みよし町という地方が挑戦する新たな姿とは～

東みよし町は、「ものづくり」の精神と共に歩んできた町です。

全国各地で金太郎飴のように進められている地方創生の取り組み。

「都会」と「地方」の2軸の比較軸にばかり注目が集まり、またその不均衡をどのように緩和していくかという対処療法的な取り組みには、持続性があるのかどうか疑問を感じざるをえません。

本来、地方創生は、その地域にしかないものを全国にメッセージとして発信できるかが重要であります。

私たちは、この「ものづくり」という精神と、それを実践し続けてきた東みよし町の企業こそが、東みよし町にしかない誇るべき資源であると考えています。

常に誠実に正直に誇りを持って社会に価値を提供してきた「ものづくり」の精神を持つ東みよし町の企業と、ホンモノの価値がわかる都市部の企業が今回のプロジェクトを通じ、**出会い、持続性ある地方創生を進めていきたい。**

そのような想いで本プロジェクトはスタート致しました。

MESSAGE メッセージ

東みよし町にとって「ものづくり」は、町の産業を長く支えてきた屋形骨となる分野であり、地域の歴史や精神を語る上でも欠かすことのできないものなのです。

そしていま、東みよし町内の「ものづくり」に携わる人々には新たな決意と機運が芽生え広がりつつあります。

「地域に根差した地域活性の核になるというようなものづくりを」

モノを製造供給し生活を豊かに便利に変えていく。より高度な技術の確立や付加価値の創造のため日々研鑽を重ねる。という従来の「ものづくり」としての在り方に加え、ものづくりを通じて東みよし町の明るい未来を創っていくためのシーズ（種）として機能させていき、地域全体を彩っていくべきものへと変化を遂げようとしています。

想いを共にしながら、資源や地域性を活かしたモノをつくることで東みよし町の将来を一緒に創っていける仲間こそが私たちが定義する「ものづくり」と考えています。

「地元ものづくり事業者との連携ビジネス創出」というビジネスチャンスを契機にぜひ東みよし町にお越しいただき、ものづくりに携わる人々の想いやモノに触れてみてください。

「ものづくり」というシーズ（種）をより大きく育てていくためには、想いを同じくする方の「水」が必要不可欠です。

東みよし町では、都市部の企業様にご活躍いただける土壌を用意し、事業の成長を誠心誠意サポートさせていただき所存です。

ともに成長していけますことを切に願っております。

テレワーク・サテライト進出企業
のための理想的な進出条件を実現

連携・共創ビジネス

都市部企業



ものづくり企業

東みよし町

- ✓ ビジネスチャンスや利益の拡大
- ✓ 仕事をしやすい円滑な人間関係づくり
- ✓ 地域課題の解決や雇用拡大などの地域貢献
- ✓ 地方創生につながる CSR としてアピール

富士インパルス株式会社 ◆◆◆

モノを「包装する」ということ

富士インパルスでは、様々な商品を包装するためのシーラーを製造しています。商品の包装は商品によって多種多様です。その細かなニーズに応じていった結果、市場の半分以上を担うようになりました。日本のものづくりは衰退していると言われていていますが、根幹には「人の役に立てる」ということがあると考えます。この言葉を中心に様々な方から学び共に成長出来ると良いなと考えています。



三好工場 工場長 細田和代



COMPANY

社名 富士インパルス株式会社
 代表者 代表取締役社長 山田哲郎
 住所 徳島県三好郡東みよし町足代1835番地
 電話 0883-79-3811

業種
 インパルスシーラー、フードバック用ポイントシーラー、熱転写式プリンター、硬質塩化ビニール類溶接機、合成樹脂加工機器

合同会社法市の干し芋 ◆◆◆

世界が認めた法市集落

法市の干し芋では、サツマイモから生産し、干し芋の製造および販売をしています。法市とは集落の名前で、世界農業遺産に認定された地域です。この地域で農薬や化学肥料を使わない昔ながらの自然農法で干し芋を作っています。干し芋という食品を通じて法市という集落を知ってもらえること。その為に、単なる食品としての干し芋でなく、「法市集落の干し芋」というブランディングを作るべくチャレンジの日々です。

COMPANY

社名 合同会社法市の干し芋
 代表者 代表 植田健正
 住所 徳島県三好郡東みよし町東山字法市139
 電話 0883-79-2844

業種
 サツマイモの栽培、干し芋の製造・販売



営業部長 山川貴久夫



株式会社にし阿波ビーフ ◆◆◆

新しい挑戦をする勇氣

にし阿波ビーフでは、イスラム教の戒律に従うハラール方式を取得しイスラム教の国々を中心に国産牛の輸出を行っています。ハラール方式を取得し国産牛を輸出できる会社は日本でわずか2箇所だけです。国産牛に新しい付加価値をつけるべく、本場ムスリムでも認められている厳格な認定制度にチャレンジしました。厳しい要件をクリアして初めて認められるハラール方式の取得により国内外のお客様より注目を頂いております。



生産管理部 谷藤隼斗



COMPANY

社名 株式会社にし阿波ビーフ
 代表者 代表取締役社長 谷藤哲弘
 住所 徳島県三好郡東みよし町足代890番地3
 電話 0883-76-5055

業種
 肉牛の畜解体、部分肉・加工肉の製造及び販売・輸出、肉牛の内臓及び副生物の販売

阿波のジビエ ◆◆◆

ジビエのこれからを作って行きたい

阿波ジビエでは、イノシシやシカなどの肉を食肉として製造と販売をしています。でも実は、本職は寿司職人なんです。普段は魚を相手にしている私ですが、ジビエ肉を使ったレシピや、ジビエ肉を本当に美味しくするノウハウなど、食の世界に関わっていた人間だからこそ見えた世界があります。私の技術を活かして、少しでも多くの方にジビエ肉の素晴らしさをお届け出来ればと考えています。

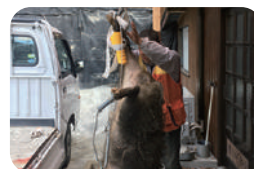
COMPANY

社名 阿波のジビエ
 代表者 代表 藤黒里佳
 住所 三好郡東みよし町加茂1807-7 鴨ハイツA棟2-1
 電話 090-4285-3273

業種
 有害鳥獣のお肉を利用した地域特産品の開発と販売



営業担当 藤黒勲



株式会社ビッグウィル ◆◆◆

地域に根差した核となるようなものづくりを!

ビッグウィルでは、木を0.1mmまで薄くする技術で特許を取得し、世界にひとつだけの木の極薄シートの開発に成功しました。別名「樹の紙」とも呼ばれ、その名の通り本物の木を使っているので折りがり、本当の折り紙のように折り鶴を折ることもできます。東みよし町で何をしたいのかと真剣に考えて生まれた商品です。地域をなんとかしたい!という気持ちのある方と巡りあいたいですね。



代表取締役社長 近藤清美



COMPANY

社名 株式会社ビッグウィル
 代表者 代表取締役社長 近藤清美
 住所 徳島県三好郡東みよし町 屋間20番地1
 電話 0883-79-3300

業種

天然木極薄ツキ板連続シート「厚み0.2mm~0.4mm、幅600mm以上」、準天然木極薄ツキ板連続シート「厚み0.2mm~0.4mm、幅600mm以上」、天然木・準天然木極薄ツキ板連続シートの製造販売、付帯する建材製品、インテリア製品、文具製品、雑貨などの製造販売

株式会社ミヨシキャストイング ◆◆◆

日本を支える”鋳物”の今

ミヨシキャストイングでは、溶かした金属を型に流し込んで作った鋳物と呼ばれる製品を作っています。東京2020オリンピック・パラリンピックのカヌー・スラローム競技会場に、当社の部品が使われている水中ポンプが入っています。日本を支えるものづくりとしての”鋳物”を通じて、今だからこそ地元製造業が出来る地域と当社の関わり方、そして地元製造業の未来を創り出していきたいですね。

COMPANY

社名 株式会社ミヨシキャストイング
 代表者 代表取締役社長 国安一光
 住所 徳島県三好市三野町加茂野宮 1725-1
 電話 0883-77-3477

業種

(铸造部) 铸造品全般(FC、FCD、ステンレス鋳物、ロストワックス)小物から5000kgまで多品質少量(機械部) NC、MC 他工作機械を備えあらゆる部品の加工(建設部) 総合建設、鉄骨工事



取締役常務 国安秀典



専務取締役 横関貴史



横関食糧工業株式会社 ◆◆◆

食品業界の新しい切り口を見つけたい

横関食糧工業では、雑穀粉・パン粉の製造加工を行っています。昨今の健康食ブームもあり、たかきび・こきびを中心に再び脚光を浴びている雑穀粉ですが、徳島の語源である”アワ”のルーツでもあり、商品開発やコラボレーションの可能性を考えています。パン粉は現状に甘んじることなく新たな活用方法を模索すべく様々な試作品の開発をしています。

COMPANY

社名 横関食糧工業株式会社
 代表者 代表取締役 横関憲志
 住所 徳島県三好郡東みよし町 足代2245番地
 電話 0883-79-3216

業種

雑穀粉の製造加工、冷凍食品製造、冷凍食品向け生パン粉およびドライパン粉の製造

私たちが盛り上げます!

東みよし町商工会

本プロジェクトは、私たち東みよし町商工会もタッグを組んで盛り上げていきたいと思っています。商工会として、経営に関する相談や資金調達、人材採用や育成などの分野での支援はもちろんですが、都市部事業者様と地元ものづくり事業者様との連携ビジネスの実現を目指して皆様のパートナーとしてサポートに積極的に取り組んでいきたいと思ひます!

住所 〒779-4701 徳島県三好郡東みよし町加茂3360
 電話 0883-82-2177

